

1 生活科学研究所紀要 投稿規程

- 1) 本紀要は、生活科学及びその関連領域における理論・実証的・実践的研究に関する論文、研究ノート、その他、編集委員会が適切と認めたものを掲載する。研究ノートは論文には適さないが、それに準じるものとする。
- 2) 投稿者は原則として本学専任の教員（助手を含む）および研究所客員研究員・準研究員とし、ひとり一編（筆頭著者の場合）とする。共同執筆者のうち筆頭著者でない者は、もう一編まで掲載可能とする。本学以外の者の投稿及び、本学の大学院生の投稿に関しては、本学専任教員との共同執筆においてのみ認める。
- 3) 投稿論文は他誌に未発表のものに限る。
- 4) 採否および掲載順は編集委員会が判断する。
- 5) 編集委員会が投稿原稿の内容および字句について不相当と認めた場合、執筆者に訂正または検討を求められることがある。
- 6) 原稿は論文執筆・投稿要領に従い作成し、論文は原則として刷り上り10ページ以内、研究ノートは5ページ以内（図・表を含む）とする。なお、引用文献及び注の記載は規程ページ数に含まない。
- 7) 執筆者には別刷を30部贈呈する。それ以上を希望する者には有料で頒布する。
- 8) 投稿期日は、締切りを11月30日（休日の場合は前日）必着とする。

2 論文執筆・投稿要領

- 1) 投稿する原稿の構成は、表紙、本文、表、図、引用文献の順とする。
- 2) 表紙には、和英両文の題目、執筆者名、ローマ字の著者名、執筆者の所属、要旨、キーワード(5語以内)を記す。要旨は日本語で400字程度、もしくは英語で200語程度とする。
- 3) 本文には、ワープロソフト(Microsoft Wordまたは一太郎)を用い、A4版で横書43字×40行で作成する。英文の場合は、1ページを860wordsと換算する。ただし、1ページ目には、30行目より本文を記載すること。
- 4) 表は1ページに一つの表を書き、本文の原稿とは別に本文の後ろに一括する。番号は、表1のように表の上部に記載する。図は1ページにつき一つの図を描き、本文や表とは別に、表の後ろに一括する。番号は図1のように図の下部に記載する。写真や挿絵等も図の扱いとし番号とタイトルを下部に記載する。図表について本文で言及し、挿入希望位置を本文の右側に図1、表1のように指定する。
- 5) 図表については、A4半ページの場合は800字換算とし、4分の1ページの場合は500字換算とする。
- 6) 引用文献および注(註)は、本文末尾に一括して掲載する。著者名、年(西暦)、表題名、雑誌名、巻、号(単行本の場合は出版社、その所在地)、および掲載ページを記す。

例 文教 太郎(2017) 表題名, 雑誌名, 30, 82-105.

- 7) 英文タイトルの表記は、すべての単語の1文字目を大文字にする。ただし、接続詞(例 and, or, but)、前置詞(例 on, of, by, from, with, without, under)、冠詞(the, a, an)等は文頭でなければ上記の例外とする。

<英文タイトル記載例>

Exploring Positive Youth Development Among Young People Who Leave School without Graduating High School: A Focus on Social and Emotional Competencies.

- 8) すべての原稿を期日までに、指定された電子メールアドレスに添付ファイルで送付の上、プリントアウトしたものの1部を生活科学研究所に郵送すること。

- 9) 校正受け渡しは国内に限る。海外出張等を予定されている場合は、出発前に校正を完了すること。また執筆者校正は原則2校までとする(印刷所からの直送となる)。校正の期日を厳守すること。遅れが著しい場合は掲載を取り消すことがある。

2020年10月29日改訂.

